

学習指導の基本方針

教科領域等		育てたい力	学年	主な学習内容
国語		◎地域生活にいきる国語の基礎的能力を育成する。 ○身近な新聞、雑誌から情報を得ることができる。 ○説明文を理解して活動することができる。 ○会話から必要な事柄を聞きとることができる。 ○簡単な文章を書いたり、読んだりすることができる。	全	・文学作品 ・身近な漢字の読み書き ・敬語の使い方 ・レシピ、取扱説明書、企画書等の読み取り ・情景の具体的表現 ・新聞、ミニコミ誌の読み取り ・電話の応対 ※1～3年まで同単元を組み、高める
数学		◎地域生活にいきる数学の基礎的能力を育成する。 ○四則計算を活用できる。 ○買い物に必要な計算ができる。 （％・割引を含む） ○速さ・距離・時間に関する計算ができる。 ○単位が分かり、換算ができる。 ○図表の読み取りや、確率の概念が分かる。	全	・四則計算 ・消費税の計算、家計及び販売等の概念 ・旅行、時刻表、スケジュール表等の読み取り ・換算、大小、レート ・天気予報の理解、勝敗の理解 ※1～3年まで同単元を組み、高める
保健体育	トレーニング	◎地域で主体的に健康な生活をおくるための習慣と体力づくり。 ○トレーニングにより、基礎体力をつける。	全	・体操 ・有酸素トレーニング ・無酸素トレーニング ・筋トレ ・空手（型）
	生涯体育	◎地域で主体的に健康な生活をおくるための経験と体力づくり。 ○運動を楽しむ素地をつくる。 ○主体的に運動する姿勢をつくる。	全	※①個人②二人組③集団、で行うスポーツに各学年一つずつ取り組み。 ①個人：体操、エアロビ、ダンス、ヨガ、空手（型）、マラソン等 ②対人：バドミントン、テニス、卓球 ③集団：サッカー、フットベース、バスケ、バレー等 ・松濤祭に向けての練習 ※スポーツテスト
音楽		◎生活を充実させるための豊かな音楽的感性を育成する。 ○合唱を楽しむ。 ○パーカッションで民族音楽等を楽しむ。 ○ダンスを楽しむ。	全	・童謡、民謡、Ｊ－ＰＯＰ等の歌唱 ・創作ダンス ・日本の祭、世界の祭（打楽器でのリズム演奏） ・鑑賞 ※保育園、老人ホーム等での発表を意識 ※衣装は美術とコラボレーション
美術		◎生活を充実させるための豊かな美術的感性を育成する。 ○デザインを楽しむ。 ○季節をデザインする。 ○夢をデザインする。	全	・Ｔシャツのデザイン（衣装） ・校内外の壁面や庭等の装飾作り ・マイハウスの設計 ※学期１回 沼津城北高等学校との合同授業を実施
職業		◎自分について知り、将来の地域生活に主体的に関わる意欲を育成する。 ○自分を知って学校生活、進路選択にいかす。 ○人生をよりよく生きるための知識、技術を得る。	全	・自己分析シート ・キャリアプランニング ・面接 ・キャリアアンカーによる自己分析 ・目標の設定 ・読書や講話等により、現代に生きる著名人や偉人等の生き方に触れ、話し合い、自分の意見を述べる。 ・職業による接遇に学ぶ ・現場実習に向けての学習、反省
家庭	生活デザイン	◎地域での居住生活を自立的に行うための知識、技能、態度を育成する。 ○地域で生活していく上での必要な知識、技能、態度を養う。	全	保健：生活リズム、清潔・衛生、メンタルチェック、病院のかかり方、保険証の意味、喫煙・飲酒の害、救急法、けがの対応、命と性 経済：家計と消費、銀行の利用、ローンの概念、消費に関する消費者相談センターでの事例 清掃：掃除の方法、季節の清掃、道具の使い方、ごみの出し方 衣類：衣類の管理、洗濯 一人暮らし：住居の選択方法、不動産の借り方、地域での生活のルール 集団生活：グループホームでの生活
	フードデザイン	◎地域で自立的、健康的に居住生活をおくるための、調理についての知識、技術を育成する。 ○目的に応じた献立を選んだり考えたりすることができる。 ○レシピに従って一人で料理を作ることができる。	1	弁当の献立作りと調理
			2	ラーメンや丼物等の昼食の献立作りと調理
	フードデザイン		3	・1食分の献立作りと調理 ・季節やイベント等の行事食の献立作りと調理（おはぎ、おせち料理、雑煮、恵方巻き、誕生会等）

情報	情報生活	◎情報機器を活用し、地域生活に必要な情報を主体的に得るための知識、技術の育成。 ○情報を安全に活用する。	全	・情報収集（インターネット、ミニコミ誌） ・情報リテラシーについての学習 ・ワード、エクセルを使つての文書や表作り ・デジカメの使い方、写真の印刷 ・携帯電話の使い方（機能） ・メールの使い方
		◎地域で主体的に参加するための力を育成する。 ○地域に積極的に参加できるように、多くの人との出会いを楽しむことができる。	1	・幼稚園、保育園との交流
			2	・老人ホーム、老人会との交流
			3	・特別支援学級との交流（小学校、中学校）
特別活動	（LHR）共生交流	◎地域生活から見た現在の高校生活の充実を図る。 ○学校生活を主体的におくり、友達と積極的に共同する。	全	・生徒会（高校との共同、地域への奉仕） ・学校生活（球技大会・集団生活での気付き） ・松濤祭の準備
	（LHR）学校生活		全	・生徒会（高校との共同、地域への奉仕） ・学校生活（球技大会・集団生活での気付き） ・松濤祭の準備
	（SHR）学校生活		全	・予定の確認 ・学校生活への見通し ・1日の目標 ・高校生のマナー
日常生活	清掃	◎地域での働く生活にいかす習慣を育成する。 ○一日の始まりを整理整頓、清潔にしてから始める習慣を育成する	全	・教室やトイレ等の清掃
作業学習	ワーク工房	◎学校での生産活動を通して、地域で働くために必要な具体的な知識、技能、態度を育成する。 ○生産に関わる作業を通して、働く喜びを感じながら働く姿勢を高める。	布工房	1 ガーゼタオル・ベビースタイ（子供用） バッグ・ポーチ・エプロン・三角巾（調理用）
				2 エプロン・三角巾（子ども用） ドリンクホルダー（夏用） エコバック・トートバック
				3 タオル前掛け（子ども用） ドリンクホルダー（夏用） 弁当袋・ポーチ・ペンケース（ファスナー付）
			緑工房	1 ベビーリーフ・ラディッシュ・ミニトマト・ミニキュロット・ハーブ類等の栽培期間が短い野菜
				2 トマト・なす・小松菜・大根・ブロッコリー・ミョウガ・にら・にんにく等の露地野菜
				3 さつま芋・里芋・じゃが芋・アスパラ・ウコン・赤唐辛子等 ※加工も行う
	ワーク地域	◎多様な職種において必要な実的な知識、技術の獲得と地域での体験、現場実習を通しての就労準備。 ○進路に関わる作業の体験を通して、必要な知識、技能、態度を高め、主体的な進路選択ができるようにする。	1	清掃・介護・流通、事務
			2	販売・喫茶サービス・事務処理
			3	1、2年時の適性から卒業後の就労を前提に選択する。
	産業現場等における実習	◎希望する職種において必要な実的な知識、技術の獲得と地域で働く生活のイメージの獲得。 ○進路につながる仕事の体験を通して、必要な知識、技能、態度を高め、働く生活のイメージをもつことで、主体的な進路選択ができるようにする。	2	自宅から直接事業所に通勤し、2・3週間の間、実際に仕事を体験する。 ※11月に実施
			3	自宅から直接事業所に通勤し、2・3週間の間、実際に仕事を体験する。 ※6・10月に実施
総合的な学習の時間	私たちの地球	◎国内外の地域に目を向け、主体的に知る、調査する、感じる総合的な力を育成する。 ○旅行の企画書作り、宿泊学習の計画、実施等を通して、地域や地球についての新たな発見や環境等の状況を踏まえて、生活に生かしたり豊かにしたりする力を育成する。	1	・9月のキャンプに向けての調べ学習、準備。 ・日本の世界遺産旅行を想定した国内旅行の計画を立て、企画書を作り、発表する。
			2	・校外学習に向けての計画、企画等の調べ学習、準備。 ・海外の世界遺産旅行を想定した海外旅行の計画を立て、企画書を作り、発表する。
			3	・環境学習 ・修学旅行に向けての計画、企画等の調べ学習、準備。